

# 合併に関する“質問”について考えてみましょう。～その2～

**Q1** “大型合併”という言葉を目にします。  
新しい市の規模は、大き過ぎますか？



一部では、佐久市・臼田町・浅科村・望月町の4市町村の合併を「大型合併」と表現されているようです。

●4市町村の人口を見てみましょう。

市町村名	佐久市	臼田町	浅科村	望月町	新市
平成12年 国勢調査人口	66,875人	15,962人	6,504人	10,675人	100,016人

4市町村が合併すると人口は10万人になります。

長野県内で人口10万人以上の市は、長野市・松本市・上田市・飯田市の4市があります。

現在の佐久市は、この4市に次いで県内で5番目の人口規模です。

4市町村が合併して誕生する新しい市は、飯田市とほぼ同じ規模になります。

現在の人口規模と比較して「10万都市」と聞くと大きく感じる方がいるのかもしれませんが。

しかし、長野市・松本市・上田市・飯田市に隣接する人口1万人に満たない多くの町村は、将来を見据え、人口10万人以上のこれらの市との合併協議を行っています。



一般的に、住民一人当たりの行政サービス経費は、市町村の人口規模が大きくなるほど、スケールメリットが働いて低くなります。

人口10万人は、「行政効率が最も良い」と言われています。

日常生活圏や地形的にも一体化している4市町村が合併することは、自然ではないでしょうか。

佐久市・臼田町・浅科村・望月町の合併は、  
行政の効率化を目指すうえで、適正規模の合併です。

## 清水市（現：静岡市）

人口23万人：佐久市と友好都市

平成15年4月1日、隣接する静岡市と合併して、人口70万人の新しい静岡市になりました。

合併後も友好関係を継続しています。

## 岩手県三陸町（現：大船渡市）

人口8千人：臼田町と「銀河連邦」を構成

平成13年11月15日、隣接する大船渡市と合併、人口4万5千人の市になりました。

合併後も友好関係を継続しています。

## 滋賀県甲南町

人口2万人：望月町の友好都市

今年の10月1日、近隣の4町と合併して、人口9万人の甲賀市になります。

## 秋田県能代市

人口5万人：臼田町と「銀河連邦」を構成

近隣の5町1村と人口10万人の新市誕生に向けて協議を行っています。

## 秋田県矢島町

人口6千人：佐久市の友好都市、浅科村とも関係が深い

近隣の1市6町と人口9万人の新市誕生に向けて協議を行っています。

私たちに関係の深い市や町の状況はどうでしょうか。

